左翼自治會本部—

[illegible]居るに對し、王電從業員の要求を荷なふて指導の任に當つた自治會本部の對策は實にウカツ千萬であり、悉く會社側の罠に陷りその戰術は支離滅裂を極めたのであつた。

今日だから批判するが爭議最中官憲の監視を防護する爲めだと稱し謂ふ所の爭議戰術の美名に藉口して、[illegible]かくして士氣が阻喪せしめたり、爭議團の陣容の整はざるに現實同盟の惡口を公然となし、そうでなくともパンの道を絶たれたる從業者をして益々絶望の深淵に突き落したり、血迷へる會社が勝に乘じて下すであらう所の第二の大鐵槌を豫想し戰々兢々と動しつゝある一般從業員の氣勢を殺ぐが如き言辭を平然と飛ばす等とはその損失なるものであつた。爭議の日數が立つに從つて一般從業員の心理狀態は會社側の高壓手段が効を奏するに反比例してますます委縮して行くのであつた。今回の爭議は長引かせてはならぬこの認識は非常な確實性を有するもので萬人の認むる所であつた。

（三）

この急迫せる爭議の展開を眼前に見て

我が現實同盟に於ては最早躊躇してゐる可きでないと信じ十二月五日緊急中央執行委員會を開催し、自治會本部の態度を[illegible]、挑戰的な、分裂的な態度であ[illegible]

[illegible]戰線を拒否する！現實同盟がそんなに協同鬪爭を張りたいなら先づ王子工務支部を解體しろ！解體するなら應援を許す解體しないなら應援を許さない」と恬然と立つて現實同盟の攻擊をなしたのである。何たる暴言であらう。彼等は口に「戰線の統一(勞働者團結せよ！」と叫び現實には階級鬪爭を否認する觀念的分裂主義者（觀念イズム）である。彼等は勞働者の味方らしき假面の下に勞働者を喰ひ物にする勞働組合の毒虫と化し終つたのである。

（四）

茲に於て我等は自治會本部の運動が決して王電從業員の勝利を目的とする運動に非ずして、現ら王電三百の從業員を踏み臺にして左翼勢力たる勞働農民黨の傘下に糾合する陰謀であるをキッパリと見極めたのであるが、最早彼等は、その爭議對策に於て二派に分裂し明かに協同戰線を拒否してゐる以上王電從業員を指導する能力は絶對になしと認め敢然として立ち現實同盟北部聯合會を主體として、芝浦、車庫、運輸、軌道の各鬪士を動員し一方に於ては會社の役に強談を加へ一方に於ては王子支部大塚線の現場及び同志を糾合し遂に自治會本部指導の下に拋出せるハケ條の要求よりも遙に有利にしかも迅風迅雷的に解決を付けたのである。

[illegible]し全く[illegible]もなき惡く瞞で固めた共産黨一派の大膽な逆宣傳を初めたのである。個人の組合を擬つと稱し個人の功名を[illegible]する派は彼等の常套手段である。

彼等はかくして自己の[illegible]はんとしてゐるのだツ。

見よ！彼等は爭議解決の即夜、一應中からつて[illegible]協議して造り上げたものが即ち現實同盟[illegible]と料理店と結び付けて買收[illegible]の宣傳ビラを撒布して大衆を誤解せしめんとする下卑極まる作戰であつた。それがあの宣傳ビラとなつたのである。彼等はあの宣傳ビラを撒いて[illegible]りした。王電の大衆が[illegible]時、喜悦を燃やして自治會本部の傘下に舞戻り、金城鐵壁と團結した現實同盟の一角が脆い[illegible]の如く落城するであらうと！

たが彼等の[illegible]た事には折角彼等が苦心慘憺としてでっち上げた嘘も巣鴨宮仲には長谷川料理店（藝妓屋）がない事によつて一切の計畫が畫餅に歸してしまつた。更に彼等は大塚線に於て小林信吉と秋田德一君とが[illegible]らずも會見した時、[illegible]る長谷川料理店に案内しろ！[illegible]

[illegible]の出した要求なる[illegible]要求はされ[illegible]は拒絕され、[illegible]ある時、我が現實同盟[illegible]かも有利に解決せる[illegible]て自己の無能を[illegible]に月日を送つてゐるのである王電の從業員こそい[illegible]ではないか。

彼等の云ふ如く「[illegible]はあれで結構である。[illegible]よりも[illegible]てもよい[illegible]しい」に表面だけでも[illegible]と云ふてゐるが果してそれが[illegible]なら[illegible]諸はんやである。

（七）

親愛なる同志諸君！

[illegible]ある王子支部の名を汚濁した秋和松五郎一味の正體はかくして白日の下に暴露されたッ！

「喰ふに困らしめて革命を起す」これが現在の彼等[illegible]の[illegible]的[illegible]の認識不足から來る所の[illegible]な彼等の公式理論である。

我等はかゝる小兒病的態度を排し[illegible]くまで[illegible]に大地を踏み締めて[illegible]我が現實同盟の威力によつて[illegible]ある自治會が甦生せんことを[illegible]ふものである。

赤蟲秋和松五郎一味を葬れ

市電自治會」甦生運動[illegible]あらしめよ

自治會 王子運輸支部

現實同盟 王子工務支部

昭和[illegible]年[illegible]月[illegible]日

[illegible]ふなら純眞な運動であれ!!